社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和04年01月13日

江ム只	个心口正用口凹	19134	メエスロエ								4 1HO 1 - 017	J 10 L
計画の名称	身延町下水道総合地震	対策事業(重点記	†画)									
計画の期間	令和04年度 ~	令和08年度	(5年間)							重点配分対象の該当	0	
交付対象	身延町											
計画の目標	身延町下水道施設(管	渠・水処理施設)	の状況を掌握しリスク分	析を行い、身延町下	水道総合地震対策計画を	策定する。						
	また、策定した総合地震	震対策計画に基つ	づき、身延町内の下水道施	設について地震対策	を実施する。							
全体事業費	費(百万円) 合計((A + B + C + D) 22	20 A	220 B	0 C	0 D	0	効果促進事業費の割合 C /	(A + B + C + D)	0	%

	計画の成果目標 (定量的指標)				
		定量的指標の現況値及び目標値			
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
		(R4当初)	(R6末)	(R8末)	
1	身延町下水道総合地震対策事業計画を策定する。				
	身延町下水道総合地震対策計画策定業務の実施率	0%	100%	100%	
	策定業務の実施数/策定業務の計画数				
2	身延町における重要な管路施設の耐震化を実施する。				
	重要な管渠の地震対策実施率	0%	10%	40%	
	重要な管渠のうち地震対策済管渠延長 / 重要な函渠の総延長				
3	身延町における処理場の耐震化を実施する。				
	処理場の耐震化率	0%	10%	40%	
	処理場のうち、耐震性能を有する施設数 / 処理場の全施設数				
			I		
	備考等 個別施設計画を含む - 国土強靭化を含む - 定住自立圏を含む - 連携中枢都市圏を含む - 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供	

一体的に実施することにより期待される効果 備考	区名 RO4 RO	期間(:ROG ROG ROG ROG ROG ROG ROG ROG ROG ROG		(明益比) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	個別施設計画 策定状況 未策定
一体的に実施することにより期待される効果 備考 下水道事業 A07-001 下水道 一般 身延町 直接 身延町 終末処 理場 第事業 及び水処理施設の調査、設計 、耐震工事 小計			220	0 0	
構考 A07-001 下水道 一般 身延町 直接 身延町 終未処 改築 身延町下水道総合地震対 地震対策計画策定、管路施設 身延町 及び水処理施設の調査、設計 、耐震工事 小計					未策定
理場 策事業 及び水処理施設の調査、設計 、耐震工事 小計					未策定
小計			220		
小計			220)	
			220		
			220		
			220		
合計					
			220		
			1	1	
				_1	
		 	 1	1	
		 	 1	1	
			 ı	1	_1

1

案件番号: 0000522301

社会資本総合整備計画 防災·安全交付金

計画の名称	身延町下水道総合地震対策事業(重点計画)		
計画の期間	令和4年度~令和8年度 (5年間)	交付対象	身延町

交付金の執行状況

(単位:百万円)

				 	(芋匹・ログロ)
		R4	R5		
	配分額(a)	10	20		
	計画別流用 増△減額 (b)	0	0		
	交付額 (C=a+b)	10	20		
前年	E度からの繰越金 (d)	0	0		
	支払済額 (e)	7	13		
2	翌年度繰越額 (f)	0	0		
	うち未契約繰越額 (g)	0	0		
(h=	不用額 = c+ d - e - f)	3	7		
未契約繰越+扶養率 (h=(g+h)/(c+d))		30.0%	35.0%		
未契約繰越+扶養率が10%を超えて いる場合の理由		入札差金により不用額 が増えたため	入札差金及び契約減額 変更により不用額が増 えたため		

事前評価チェックシート

計画の名称: 身延町下水道総合地震対策事業(重点計画)

事前一評一個	チェック欄
Ⅰ. 目標の妥当性上位計画等との整合性 1)下水道整備総合計画と適合しているか。	0
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 2)下水道基本計画と適合しているか。	0
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 3)下水道事業計画認可と適合しているか。	0
1.目標の妥当性 地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 1)地域の課題を踏まえて目標が設定されているか。	0
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性 1)目標と成果目標の整合性が確保されているか。	0
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1)成果目標が客観的かつ具体的な指標となっているか。	0
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 2)成果目標が住民にとってわかりやすいものとなっているか。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 1)成果目標と事業内容の整合性が確保されているか。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 2)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されているか。	0
II. 計画の効果・効率性 事業の効果(要素事業の相乗効果)の見込みの妥当性 1)計画した各事業は互いに相乗効果が見込まれているものとなっているか。	0
.計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形式等を踏まえた事業実施の確実性) 1)計画について庁内での合意形成がなされているか。	0
	0
	0
III.計画の実現可能性 地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 2)関連する他の事業計画を確認して計画を策定しているか。	0

案件番号:0000522301

(参考様式) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	身延町下水道総合地震対策事業(重点計画)		
計画の期間	令和4年度~令和8年度(5年間)	交付対象	山梨県 身延町

【総括図】

